

6. グラフで見る2008年のデータ

2008年の解析結果のまとめ

1. 良性腫瘍の部位別登録数と登録割合

男性の良性腫瘍の登録数は7,873例であり、その中で最も多かったのは結腸4,918例(62.5%)で、次いで直腸638例(8.1%)であり、結腸と直腸で良性腫瘍の70.6%を占めていた。次に多いのが胃603例(7.7%)、皮膚508例(6.5%)、結合組織472例(6.0%)であった。(図 a-1、表 a-1)

女性の良性腫瘍の登録数は7,950例であり、その中で最も多かったのは結腸2,653例(33.4%)で、次いで子宮体部1,384例(17.4%)、皮膚825例(10.4%)であった。(図 a-2、表 a-2)

2. 悪性腫瘍の部位別登録数と登録割合

男性の悪性腫瘍の登録数は9,839例であり、その中で最も多かったのは胃2,156例(21.9%)であり、次いで結腸1,514例(15.4%)、前立腺1,223例(12.4%)、肺838例(8.5%)、直腸752例(7.6%)であった。(図 b-1、表 b-1)

女性の悪性腫瘍の登録数は7,856例であり、その中で最も多かったのは乳房1,782例(22.7%)であり、次いで結腸1,109例(14.1%)、胃947例(12.1%)、子宮頸部511例(6.5%)、直腸453例(5.8%)であった。結腸と直腸を合わせた大腸がんの登録数は1,562例(19.9%)で、近年乳がんの登録数を上回っていたが、2007年、2008年はともに乳がんが最も多い。(表 b-1、表 b-2)

3. 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の登録数・登録率(人口10万対)(図 c-1、c-2、c-3、表 c-1、c-2)

二次保健医療圏別に登録数をみると、男性では広島が4,017例で最も多く、次いで呉1,052例、福山・府中752例、尾三598例、広島西463例、備北411例、広島中央297例であった。医療圏不明は1,914例(19.5%)で高い割合を占めていたが、昨年の医療圏不明割合(21.7%)よりは減少していた。女性では、広島が3,099例で最も多く、次いで呉754例、福山・府中597例、尾三525例、広島西338例、備北316例、広島中央281例だった。医療圏不明は1,663例で全体の21.2%と高い割合を占めていた。

二次保健医療圏別の登録率(人口10万対)は、男性では広島が420.7で最も高く、次いで、備北、呉、広島西が400前後となっていた。尾三、広島中央、福山・府中では200前後であった。女性では広島、備北、広島西、呉、が300前後で高く、尾三226.1、広島中央172.1、福山・府中が144.4と低くなっていた。

福山・府中圏域では、昨年同様多数の症例を登録している2施設からの病理診断報告書に住所の記載がなく、それらの登録症例が医療圏不明として取り扱われたため、登録率が

見かけ上低くなっていた（福山・府中圏域として登録された症例は、少数の住所判明例および他圏域の医療機関からの登録である）。しかしながら、2008年登録例からは参加施設が10施設増加し、昨年の登録例数よりも大きく増加していた。

2008年の登録では、広島圏域や広島中央圏域の主要な施設、および尾三圏域のいくつかの施設からの登録で、住所が不明なものがあった。したがって、福山・府中圏域だけでなく、これらの圏域での登録率も、見かけ上低くなっていると考えられる。二次保健医療圏別の登録率の解釈には注意が必要である。

部位別の登録率は、男性では備北のみ結腸が高かったが、それ以外の圏域では胃が高かった。女性ではどの圏域でも乳房が最も高かった。

4. 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍の登録精度（I/M 比）

I/M 比は罹患数を死亡数で除したものであり、地域がん登録（臨床登録）において登録精度（カバー率）の指標として用いられる。ここでは、罹患数を登録数に置きかえて、「登録数／死亡数比」を I/M 比として考えて、参考値として算出した。I/M 比が大きいほど登録状況がよいことを示す。

二次保健医療圏別には、男女とも登録率の高かった圏域（広島、広島西、呉、備北）で I/M 比が男女ともに2程度であったのに対して、登録率の低かった圏域（広島中央、福山・府中、尾三）では1程度と低かった。しかしながら、福山・府中は登録施設数の増加により昨年の0.1から1程度と精度は向上していた。全体として全登録数のうち住所不明の登録が多く、結果的に医療圏不明のもの割合が約2割を占めていることから、見かけ上の登録率は低くなり、医療圏別の I/M 比は低くなっていると思われる。（表 d）

5. 悪性腫瘍の部位別死亡者数と死亡割合

広島県における男性の悪性腫瘍死亡数は4,799人で、肺が1,173人（24.4%）と最も多く、次いで肝臓713人（14.9%）、胃683人（14.2%）であった。（図 e-1、表 e-1）

女性の悪性腫瘍死亡数は3,237人で、肺が466人（14.4%）で最も多く、次いで胃414人（12.8%）、肝臓336人（10.4%）であった。（図 e-2、表 e-2）

6. 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍死亡数・死亡率（人口10万対、1985年日本モデル人口で調整）

二次保健医療圏別悪性腫瘍死亡数は、男性では広島が最も多く1,904人、次いで福山・府中903人、尾三617人、呉602人、広島中央348人、備北234人、広島西191人であった。死亡率を二次保健医療圏別に見ると、呉209.2が最も高く、次いで尾三205.3、福山・府中197.3、広島中央190.5、広島183.9、備北176.2、広島西147.2であった。すべての二次保健医療圏で肺がんの死亡率が最も高かった。（図 f-1、f-2、表 f-1）

一方、女性の二次保健医療圏別悪性腫瘍死亡数は広島が最も多く1,304人、次いで福山・府中580人、呉405人、尾三388人、広島中央245人、広島西164人、備北151人であった。また死亡率は、二次保健医療圏別に見ると、すべての圏域が、備北の88.7から広島中央の95.6までの間に分布した。部位別には、広島、呉、尾三、福山・府中で肺がんの死亡率が最も高かったが、広島中央では肝臓がん、備北では胃がん、広島西では乳がんの死亡率が最も高かった。(図 f-1、f-3、表 f-2)

7. (参考) 広島県および全国の悪性腫瘍死亡数・死亡率 (人口10万対、1985年日本人モデル人口で調整)

広島県における悪性腫瘍死亡数は男性4,774人、女性3,220人、合計7,994人であった。悪性腫瘍死亡率 (人口10万対) は、男性では全国が188.9に対し広島県は191.9、女性では全国が94.2に対し広島県は94.3でほぼ全国のがん死亡率と同程度であった。主要部位別にみると、男性、女性ともに肝臓がんの死亡率が全国よりも高い傾向にあった。(表 g-1、g-2)

8. (参考) 悪性腫瘍の主要部位別登録数・登録割合の経年変化 (1993~2008年)

男性の悪性腫瘍登録数は、1993年の5,919例から2008年の9,839例と増加していた。全期間を通して胃がんが最も多く年間1,800例前後であったが、2008年には2,000例を超えて2,156例になった。次いで結腸がんが年間1,300例前後であったが、2008年には1,514例と増加傾向にあった。特に前立腺がんは1990年代後半から急激に登録数が増加し、1993年から2000年までの間に約4倍に増加した。しかし、その後増加するものの1,100~1,200例程度で推移している。また肺がん、膀胱がんも登録数の増加が著しい。全体に占める割合は、胃がんは約30%から約20%に低下していた。前立腺がんが5.1%だったのが12%まで増加しており、登録数全体に対する割合が大きく増加していた。(図 h-1、図 h-2、表 h-1)

女性の悪性腫瘍登録数は、1993年の4,645例から2008年の7,856例と増加していた。1993年から1997年までは胃がんがもっとも多く、1997年から2002年までは胃がん、結腸がん、乳がんが年間800例から900例と同程度であった。2004年以降は、乳がんの登録数が急激に増加し、2008年には1,700例を超えており、1997年から2007年までの10年間で約2.4倍になっていた。2000年代に入ってから乳がんの急激な増加は、ピンクリボン運動の推進やコアニードル生検の普及が影響していると考えられる。また、肺がんは1997年までは200例以下であったが、2000年以降の増加が著しく、2008年には449例となっていた。(図 h-3、図 h-4、表 h-2)

1. 良性腫瘍の部位別登録数と登録割合

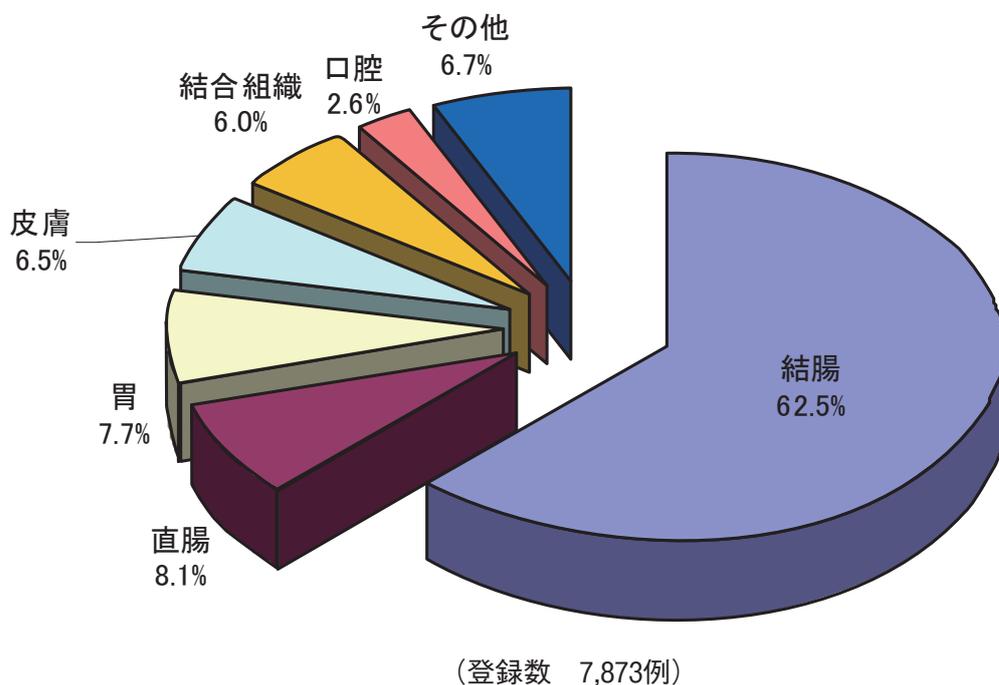


図 a - 1 良性腫瘍の部位別登録割合（男性、2008年）

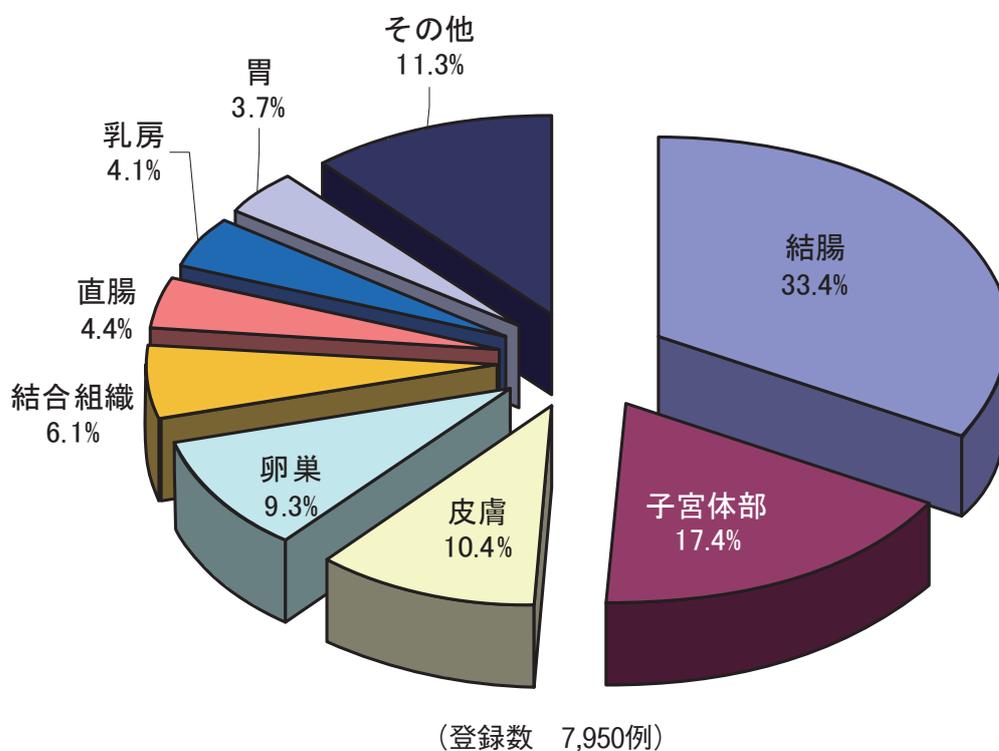


図 a - 2 良性腫瘍の部位別登録割合（女性、2008年）

表 a - 1 良性腫瘍の部位別登録数と全体に占める割合（男性、2008年）

	登録数	割合 (%)
結 腸	4,918	62.5
直 腸	638	8.1
胃	603	7.7
皮 膚	508	6.5
結合組織	472	6.0
口 腔	207	2.6
そ の 他	527	6.7
合 計	7,873	100.0

表 a - 2 良性腫瘍の部位別登録数と全体に占める割合（女性、2008年）

	登録数	割合 (%)
結 腸	2,653	33.4
子宮体部	1,384	17.4
皮 膚	825	10.4
卵 巣	739	9.3
結合組織	487	6.1
直 腸	346	4.4
乳 房	328	4.1
胃	291	3.7
そ の 他	897	11.3
合 計	7,950	100.0

2. 悪性腫瘍の部位別登録数と登録割合

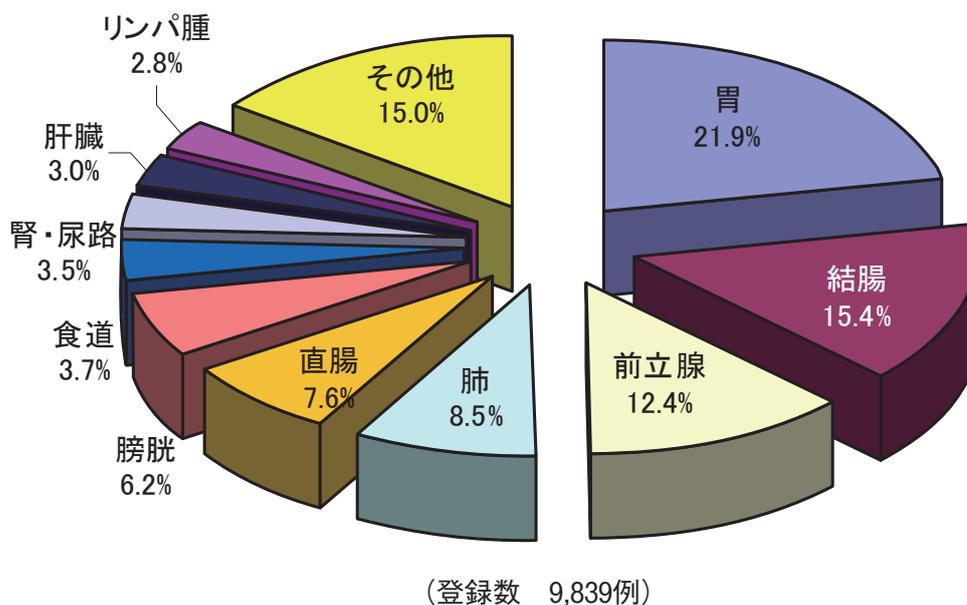


図 b - 1 悪性腫瘍の部位別登録割合 (男性、2008年)

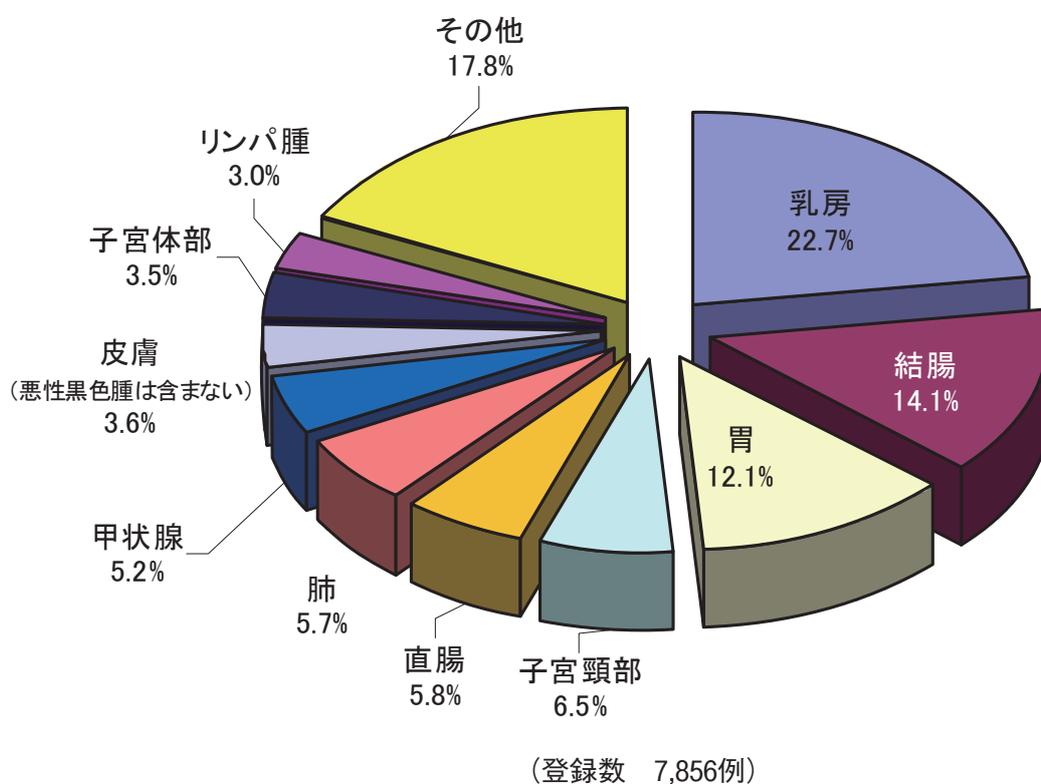


図 b - 2 悪性腫瘍の部位別登録割合 (女性、2008年)

表 b - 1 悪性腫瘍の部位別登録数と全体に占める割合（男性、2008年）

	登録数	割合 (%)
胃	2,156	21.9
結腸	1,514	15.4
前立腺	1,223	12.4
肺	838	8.5
直腸	752	7.6
膀胱	607	6.2
食道	365	3.7
腎・尿路	340	3.5
肝臓	298	3.0
リンパ腫*	274	2.8
その他	1,472	15.0
合計	9,839	100.0

表 b - 2 悪性腫瘍の部位別登録数と全体に占める割合（女性、2008年）

	登録数	割合 (%)
乳房	1,782	22.7
結腸	1,109	14.1
胃	947	12.1
子宮頸部	511	6.5
直腸	453	5.8
肺	449	5.7
甲状腺	410	5.2
皮膚**	285	3.6
子宮体部	274	3.5
リンパ腫*	236	3.0
その他	1,400	17.8
合計	7,856	100.0

*白血病は含まない

**悪性黒色腫は含まない

3. 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍登録数・登録率

(人口10万対、1985年日本モデル人口で調整)

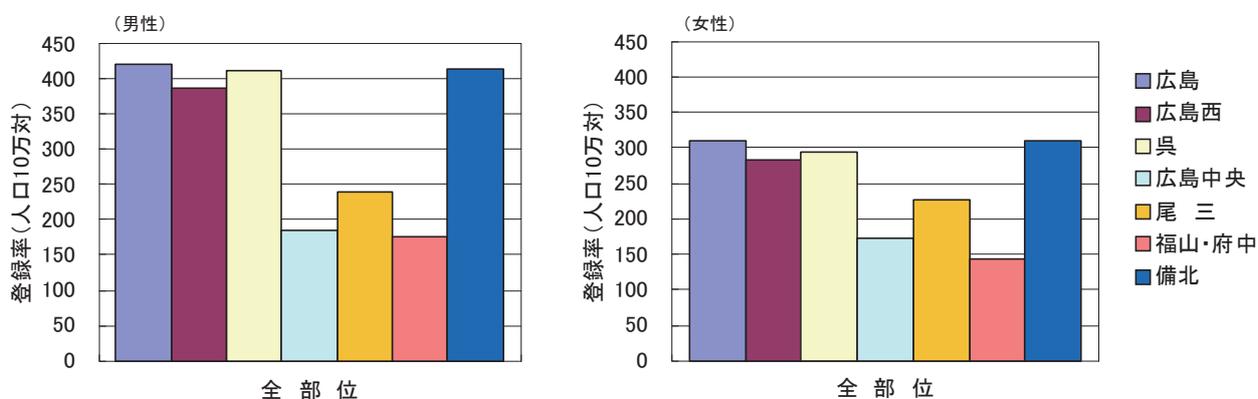


図 c-1 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍全部位の登録率

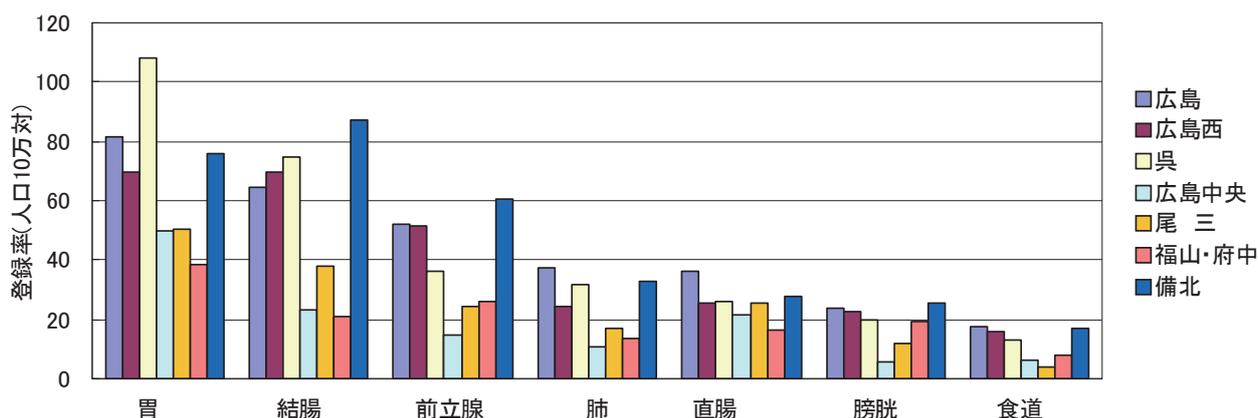


図 c-2 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の登録率 (男性、2008年)

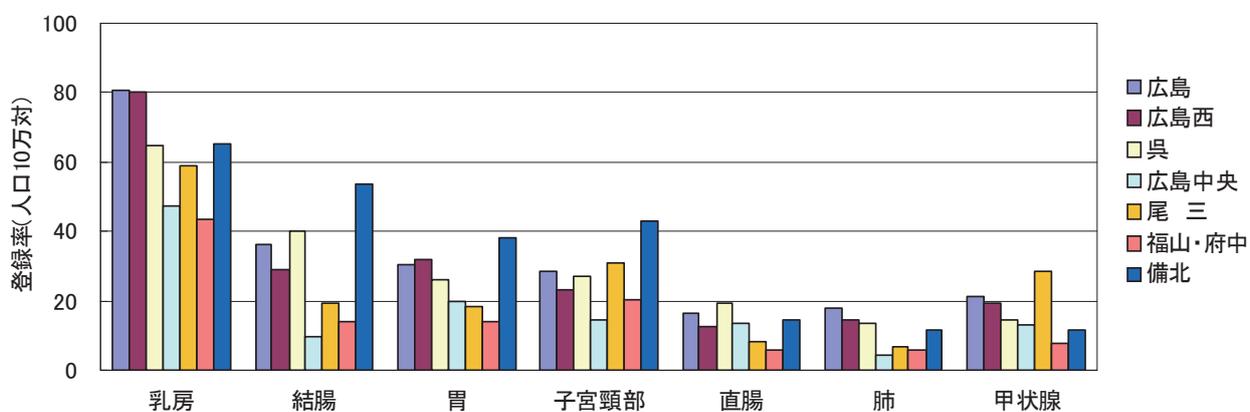


図 c-3 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の登録率 (女性、2008年)

表c-1 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍登録数・登録率 男性（人口10万対）

医療圏 部 位	登 録 数 (登録率)						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
胃	795 (81.2)	85 (69.8)	285 (108.4)	80 (49.8)	128 (50.5)	169 (38.8)	82 (75.7)
結 腸	619 (64.4)	85 (69.5)	191 (74.7)	37 (23.0)	93 (37.9)	87 (20.8)	75 (87.2)
前 立 腺	542 (52.4)	68 (51.6)	108 (36.1)	27 (15.0)	64 (24.1)	120 (25.8)	73 (60.4)
肺	356 (37.1)	30 (24.4)	86 (31.5)	17 (10.5)	46 (17.2)	60 (13.4)	34 (32.6)
直 腸	329 (36.5)	30 (25.6)	67 (26.2)	33 (21.5)	56 (25.4)	61 (16.3)	23 (27.6)
膀 胱	237 (23.8)	29 (22.7)	56 (19.6)	10 (5.8)	34 (11.7)	89 (19.0)	31 (25.7)
食 道	173 (17.8)	19 (15.9)	31 (12.9)	11 (6.5)	9 (3.9)	31 (7.8)	17 (17.3)
そ の 他	966 (107.6)	117 (106.5)	228 (101.5)	82 (54.4)	168 (69.5)	135 (33.8)	76 (87.1)
合 計	4,017 (420.7)	463 (386.1)	1,052 (410.9)	297 (186.6)	598 (240.1)	752 (175.8)	411 (413.7)

医療圏不明 1,914例 県外 335例

表c-2 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍登録数・登録率 女性（人口10万対）

医療圏 部 位	登 録 数 (登録率)						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
乳 房	714 (80.5)	87 (80.3)	139 (64.7)	65 (47.3)	119 (59.2)	150 (43.7)	46 (65.1)
結 腸	426 (36.4)	50 (29.3)	148 (40.3)	26 (10.0)	64 (19.6)	75 (13.9)	61 (53.5)
胃	366 (30.8)	43 (32.1)	90 (26.2)	38 (19.7)	64 (18.3)	77 (14.2)	60 (38.3)
子宮頸部	205 (28.6)	16 (23.1)	37 (26.9)	16 (14.5)	37 (30.9)	53 (20.5)	18 (43.0)
直 腸	171 (16.6)	18 (12.5)	52 (19.5)	24 (13.5)	25 (8.4)	32 (6.1)	20 (14.4)
肺	198 (18.1)	21 (14.4)	35 (13.6)	9 (4.6)	20 (7.0)	29 (5.8)	13 (11.8)
甲 状 腺	181 (21.3)	16 (19.4)	29 (14.7)	18 (13.1)	47 (28.5)	23 (7.8)	10 (11.8)
そ の 他	838 (78.1)	87 (71.4)	224 (87.5)	85 (49.3)	149 (54.2)	158 (32.3)	88 (72.0)
合 計	3,099 (310.4)	338 (282.4)	754 (293.5)	281 (172.1)	525 (226.1)	597 (144.4)	316 (309.9)

医療圏不明 1,663例 県外 283例

注) 登録率は人口10万対、1985年日本モデル人口で調整

4. 医療圏別にみた悪性腫瘍の登録精度 (I/M 比)

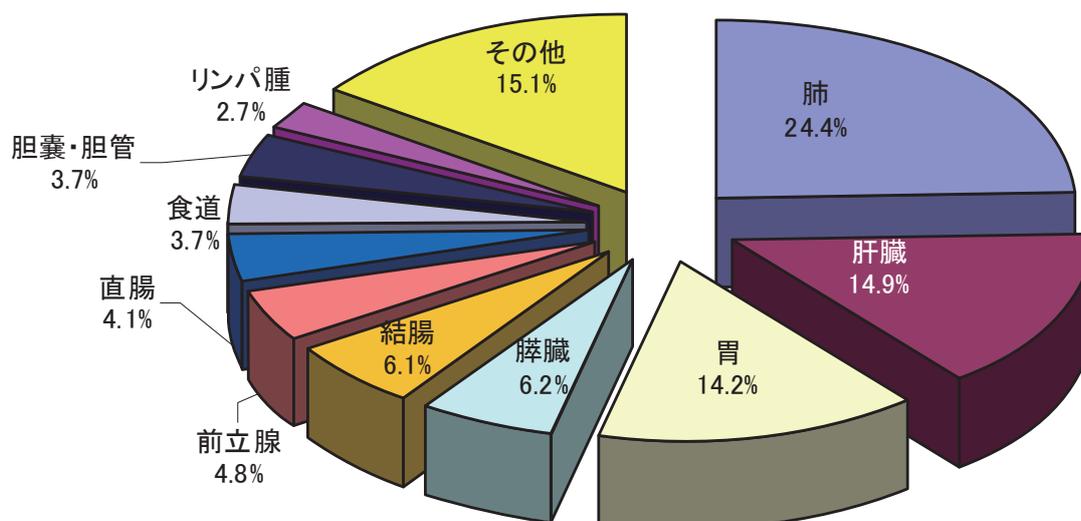
表 d 医療圏別にみた悪性腫瘍の登録精度

	男 性			女 性		
	登録数	死亡数	I/M 比	登録数	死亡数	I/M 比
広島県全体	9,504	4,799	2.0	7,573	3,237	2.3
広 島	4,017	1,904	2.1	3,099	1,304	2.4
広 島 西	463	191	2.4	338	164	2.1
呉	1,052	602	1.7	754	405	1.9
広 島 中 央	297	348	0.9	281	245	1.1
尾 三	598	617	1.0	525	388	1.4
福山・府中	752	903	0.8	597	580	1.0
備 北	411	234	1.8	316	151	2.1

注1) 広島県外住所のものは除く

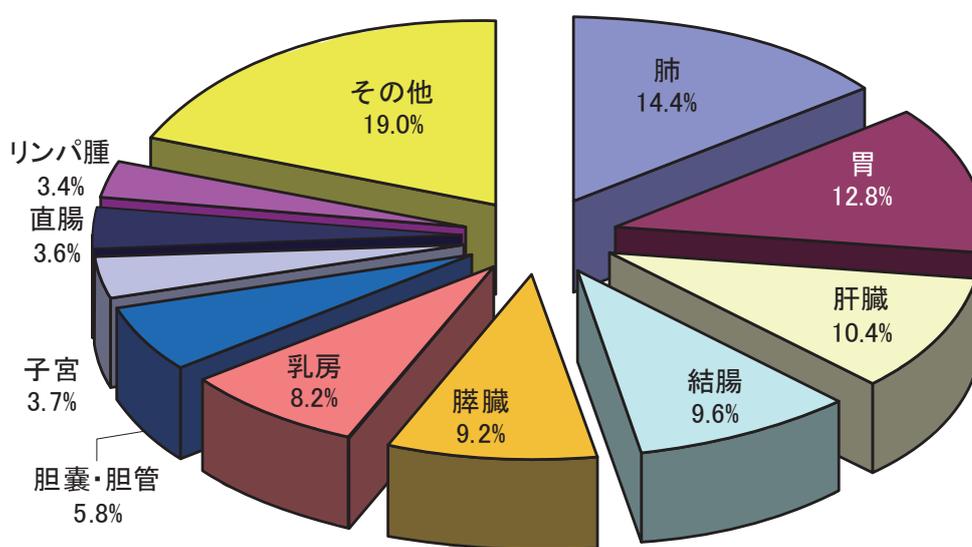
注2) 医療圏不明例があるために、圏域別登録数の合計は県全体と一致しない。

5. 悪性腫瘍の部位別死亡者数と死亡割合



(死亡数 4,799人)

図 e - 1 悪性腫瘍死亡の部位別割合 (男性、2008年)



(死亡数 3,237人)

図 e - 2 悪性腫瘍死亡の部位別割合 (女性、2008年)

表 e - 1 悪性腫瘍の部位別死亡者数と全体に占める割合（男性、2008年）

	死亡数	割合（％）
肺	1,173	24.4
肝 臓	713	14.9
胃	683	14.2
膵 臓	298	6.2
結 腸	293	6.1
前 立 腺	230	4.8
直 腸	197	4.1
食 道	178	3.7
胆嚢・胆管	177	3.7
リンパ腫*	130	2.7
そ の 他	727	15.1
合 計	4,799	100.0

表 e - 2 悪性腫瘍の部位別死亡者数と全体に占める割合（女性、2008年）

	死亡数	割合（％）
肺	466	14.4
胃	414	12.8
肝 臓	336	10.4
結 腸	310	9.6
膵 臓	297	9.2
乳 房	265	8.2
胆嚢・胆管	188	5.8
子 宮	120	3.7
直 腸	116	3.6
リンパ腫*	109	3.4
そ の 他	616	19.0
合 計	3,237	100.0

*白血病は含まない

6. 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍死亡数・死亡率（人口10万対）

（人口10万対、1985年日本モデル人口で調整）

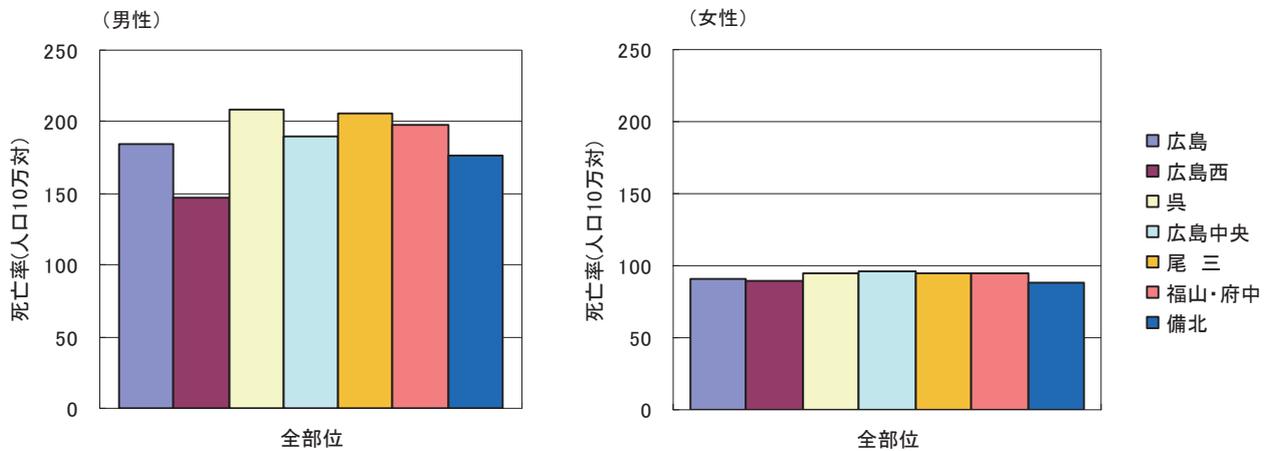


図 f-1 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍全部位の死亡率

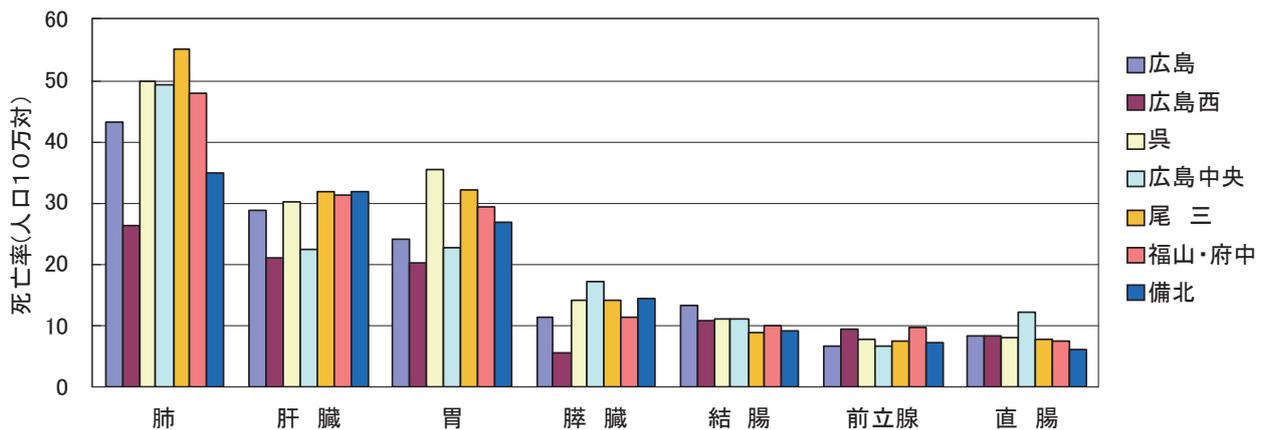


図 f-2 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の死亡率（男性、2008年）

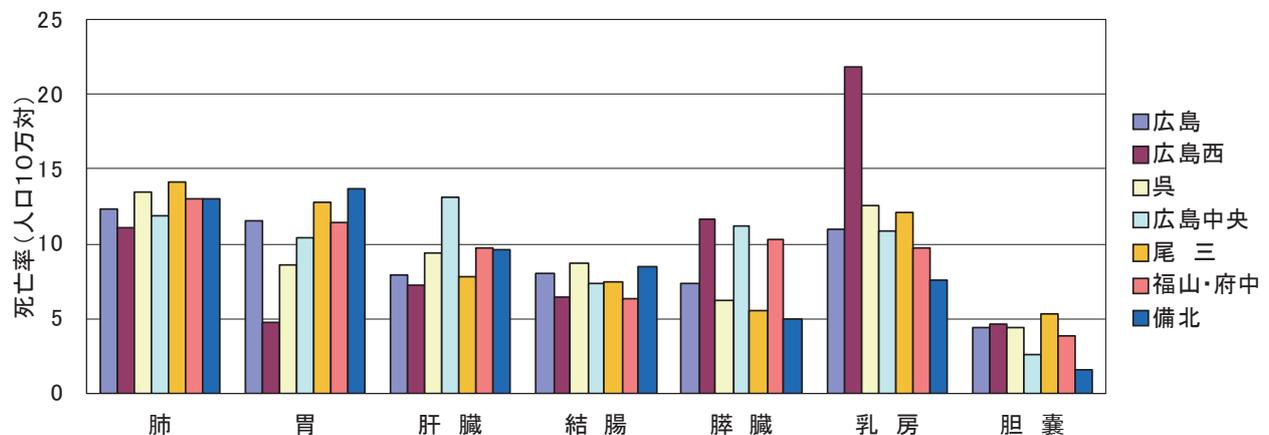


図 f-3 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の死亡率（女性、2008年）

表f-1 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍死亡数・死亡率（人口10万対）（男性、2008年）

医療圏 部 位	死 亡 数 (死亡率)						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
肺	459 (43.3)	37 (26.2)	150 (49.8)	94 (49.4)	160 (55.0)	223 (48.0)	50 (34.8)
肝 臓	296 (28.8)	25 (20.9)	84 (30.3)	42 (22.4)	91 (31.7)	137 (31.4)	38 (31.7)
胃	245 (24.2)	27 (20.2)	102 (35.6)	42 (22.8)	95 (32.2)	135 (29.4)	37 (26.8)
膵 臓	115 (11.3)	7 (5.4)	40 (14.1)	29 (17.1)	38 (14.1)	53 (11.5)	16 (14.5)
結 腸	135 (13.2)	14 (10.8)	33 (11.2)	21 (11.2)	31 (8.8)	45 (10.0)	14 (9.2)
前 立 腺	81 (6.8)	15 (9.3)	27 (7.8)	13 (6.7)	28 (7.6)	52 (9.8)	14 (7.1)
直 腸	82 (8.2)	10 (8.3)	21 (7.9)	20 (12.3)	24 (7.8)	32 (7.5)	8 (6.2)
そ の 他	491 (48.2)	56 (46.0)	145 (52.5)	87 (48.6)	150 (48.0)	226 (49.8)	57 (46.0)
合 計	1,904 (183.9)	191 (147.2)	602 (209.2)	348 (190.5)	617 (205.3)	903 (197.3)	234 (176.2)

表f-2 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍死亡数・死亡率（人口10万対）（女性、2008年）

医療圏 部 位	死 亡 数 (死亡率)						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
肺	182 (12.3)	21 (11.1)	60 (13.5)	34 (11.9)	64 (14.1)	81 (13.0)	24 (13.0)
胃	163 (11.6)	15 (4.8)	50 (8.6)	28 (10.4)	60 (12.8)	76 (11.5)	22 (13.7)
肝 臓	127 (7.9)	13 (7.2)	39 (9.4)	33 (13.1)	40 (7.8)	68 (9.7)	16 (9.6)
結 腸	128 (8.0)	15 (6.4)	40 (8.7)	25 (7.3)	36 (7.4)	50 (6.3)	16 (8.5)
膵 臓	110 (7.3)	25 (11.7)	30 (6.2)	26 (11.2)	27 (5.5)	67 (10.3)	12 (5.0)
乳 房	116 (11.0)	25 (21.9)	34 (12.6)	18 (10.9)	25 (12.1)	39 (9.7)	8 (7.6)
胆嚢・胆管	82 (4.4)	8 (4.6)	25 (4.4)	11 (2.6)	24 (5.3)	33 (3.8)	5 (1.6)
そ の 他	396 (28.7)	42 (21.8)	127 (31.4)	70 (28.2)	112 (29.3)	166 (29.9)	48 (29.7)
合 計	1,304 (91.2)	164 (89.4)	405 (94.7)	245 (95.6)	388 (94.5)	580 (94.4)	151 (88.7)

注）死亡率は人口10万対、1985年日本モデル人口で調整

7. (参考) 広島県および全国の悪性腫瘍死亡数・死亡率

表 g - 1 広島県および全国の悪性腫瘍死亡数・死亡率（男性、2008年）

	全 部 位		肺		肝 臓		胃	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	4,774	191.9	1,164	45.7	710	28.9	678	27.3
全 国	206,354	188.9	48,610	43.5	22,332	20.9	32,973	30.0

	膵 臓		結 腸		前 立 腺		直 腸	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	295	12.2	292	11.7	228	7.6*	196	8.3
全 国	13,703	12.9	14,482	13.2	9,989	8.1	8,937	8.6

表 g - 2 広島県および全国の悪性腫瘍死亡数・死亡率（女性、2008年）

	全 部 位		肺		胃		肝 臓	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	3,220	94.3	461	12.8	413	11.5	336	8.8
全 国	136,609	94.2	18,239	11.7	17,187	11.0	11,333	7.0

	結 腸		膵 臓		乳 房		胆嚢・胆管	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	310	8.0	293	7.9	264	11.5	188	4.3
全 国	14,322	8.6	12,273	7.9	11,797	11.9	9,004	4.9

資料) 人口動態統計

注) 死亡率は人口10万対、1985年日本モデル人口で調整

*広島県のがん登録（平成20年集計）、平成24年3月より引用

8. (参考) 悪性腫瘍の主要部位別登録数・登録割合の経年変化 (1993～2008年)

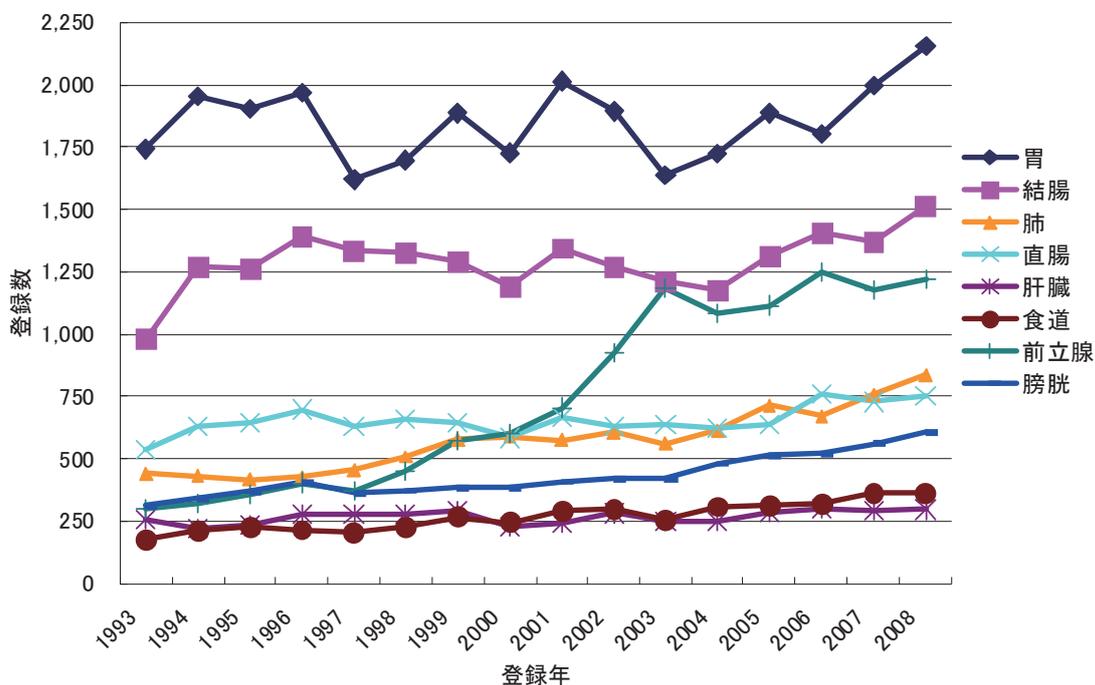


図 h - 1 悪性腫瘍の主要部位別登録数の経年変化 (男性)

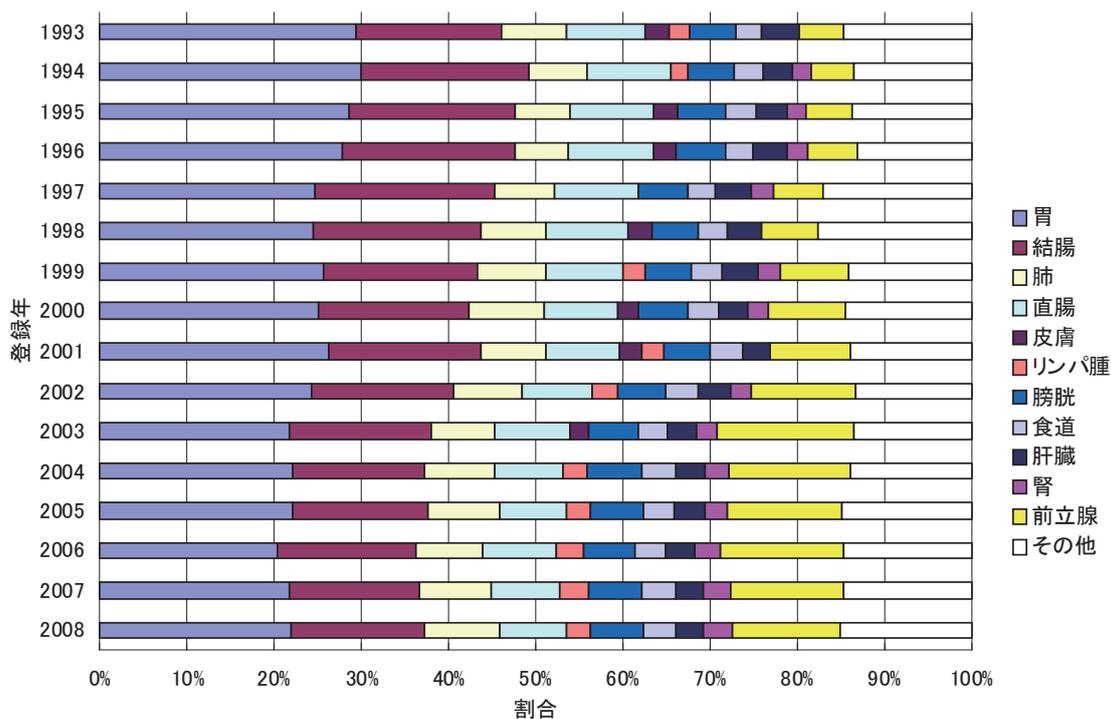


図 h - 2 悪性腫瘍の部位別登録数の割合の経年変化 (男性)

表 h - 1 悪性腫瘍の主要部位別登録数と割合（男性、1993～2008年）

	胃	結腸	肺	肝臓	食道	前立腺	直腸	膀胱	リンパ腫	皮膚	腎	その他	合計
1993	1,743 (29.4)	980 (16.6)	444 (7.5)	258 (4.4)	177 (3.0)	300 (5.1)	539 (9.1)	312 (5.3)	135 (2.3)	163 (2.8)	-	868 (14.7)	5,919 (100.0)
1994	1,953 (29.9)	1,269 (19.4)	432 (6.6)	223 (3.4)	215 (3.3)	321 (4.9)	631 (9.6)	341 (5.2)	135 (2.1)	-	141 (2.2)	879 (13.4)	6,540 (100.0)
1995	1,907 (28.6)	1,266 (19.0)	418 (6.3)	236 (3.5)	226 (3.4)	359 (5.4)	647 (9.7)	372 (5.6)	-	177 (2.7)	145 (2.2)	905 (13.6)	6,658 (100.0)
1996	1,972 (27.9)	1,392 (19.7)	429 (6.1)	279 (3.9)	218 (3.1)	405 (5.7)	699 (9.9)	409 (5.8)	-	179 (2.5)	171 (2.4)	916 (13.0)	7,069 (100.0)
1997	1,620 (24.8)	1,337 (20.5)	455 (7.0)	277 (4.2)	208 (3.2)	375 (5.7)	633 (9.7)	363 (5.6)	-	-	154 (2.4)	1,115 (17.1)	6,537 (100.0)
1998	1,699 (24.6)	1,325 (19.2)	510 (7.4)	278 (4.0)	226 (3.3)	450 (6.5)	660 (9.5)	376 (5.4)	-	183 (2.6)	-	1,209 (17.5)	6,916 (100.0)
1999	1,888 (25.7)	1,294 (17.6)	578 (7.9)	295 (4.0)	268 (3.7)	576 (7.9)	646 (8.8)	386 (5.3)	186 (2.5)	-	186 (2.5)	1,031 (14.1)	7,334 (100.0)
2000	1,728 (25.1)	1,190 (17.3)	589 (8.6)	232 (3.4)	245 (3.6)	605 (8.8)	584 (8.5)	388 (5.6)	-	163 (2.4)	164 (2.4)	992 (14.4)	6,880 (100.0)
2001	2,016 (26.2)	1,346 (17.5)	575 (7.5)	246 (3.2)	289 (3.8)	708 (9.2)	665 (8.6)	413 (5.4)	187 (2.4)	194 (2.5)	-	1,064 (13.8)	7,703 (100.0)
2002	1,895 (24.3)	1,269 (16.3)	608 (7.8)	283 (3.6)	297 (3.8)	929 (11.9)	633 (8.1)	425 (5.5)	227 (2.9)	-	191 (2.4)	1,039 (13.3)	7,796 (100.0)
2003	1,638 (21.8)	1,214 (16.1)	560 (7.4)	248 (3.3)	255 (3.4)	1,186 (15.8)	640 (8.5)	422 (5.6)	-	175 (2.3)	174 (2.3)	1,008 (13.4)	7,520 (100.0)
2004	1,725 (22.2)	1,179 (15.2)	614 (7.9)	249 (3.2)	310 (4.0)	1,085 (14.0)	621 (8.0)	482 (6.2)	216 (2.8)	-	222 (2.9)	1,074 (13.8)	7,777 (100.0)
2005	1,886 (22.1)	1,314 (15.4)	714 (8.4)	287 (3.4)	313 (3.7)	1,116 (13.1)	642 (7.5)	518 (6.1)	236 (2.8)	-	230 (2.7)	1,265 (14.8)	8,521 (100.0)
2006	1,806 (20.4)	1,406 (15.9)	674 (7.6)	302 (3.4)	320 (3.6)	1,251 (14.1)	762 (8.6)	521 (5.9)	264 (3.0)	-	261 (2.9)	1,294 (14.6)	8,861 (100.0)
2007	1,999 (21.7)	1,373 (14.9)	757 (8.2)	292 (3.2)	363 (3.9)	1,179 (12.8)	730 (7.9)	564 (6.1)	298 (3.2)	-	291 (3.2)	1,356 (14.7)	9,202 (100.0)
2008	2,156 (21.9)	1,514 (15.4)	838 (8.5)	298 (3.0)	365 (3.7)	1,223 (12.4)	752 (7.6)	607 (6.2)	274 (2.8)	-	340 (3.5)	1,472 (15.0)	9,839 (100.0)

上位 10 部位について集計した。「-」の登録数はその他に含まれる。

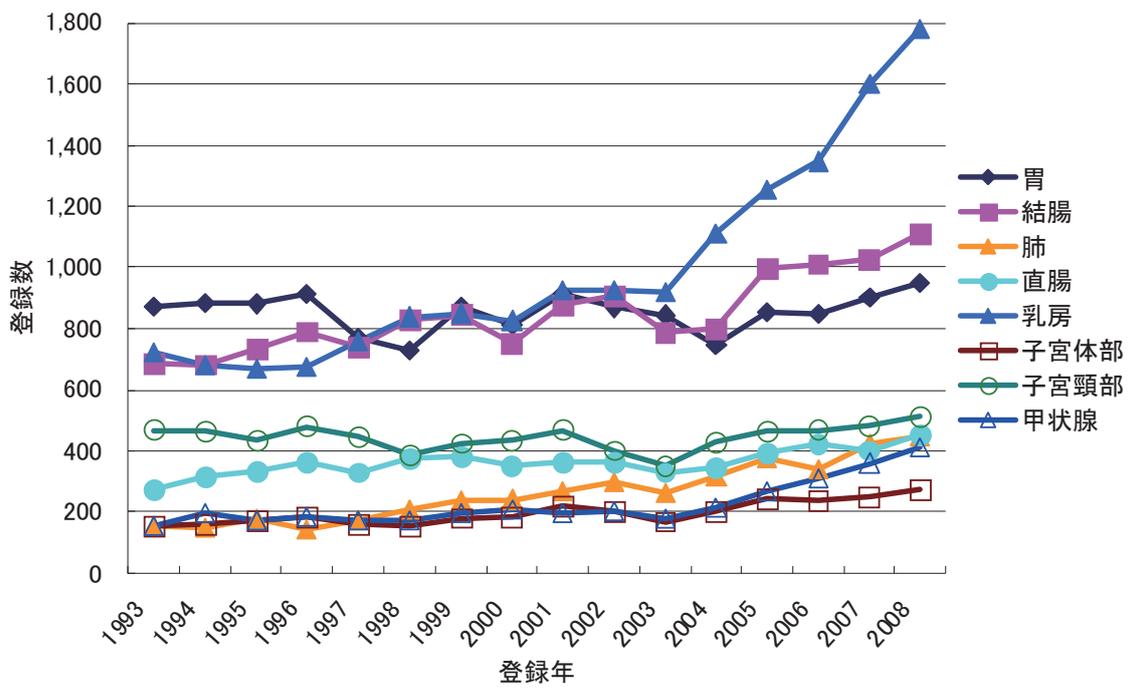


図 h - 3 悪性腫瘍の主要部位別登録数の経年変化（女性）

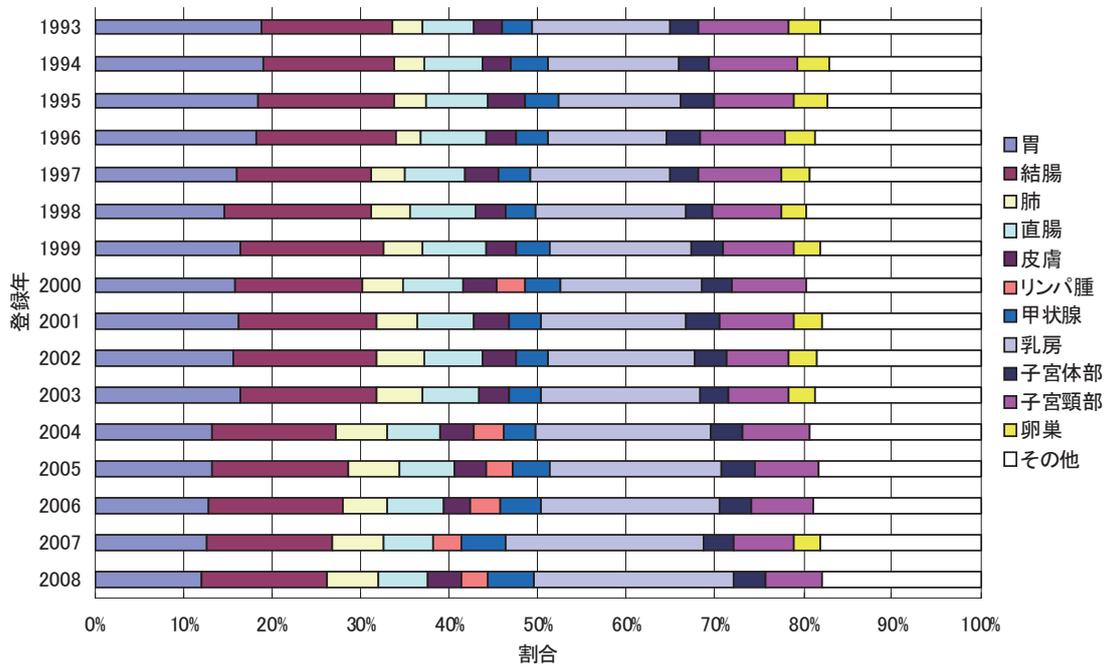


図 h - 4 悪性腫瘍の部位別登録数の割合の経年変化（女性）

表 h - 2 悪性腫瘍の主要部位別登録数と割合（女性、1993～2008年）

	胃	結腸	肺	直腸	乳房	子宮体部	子宮頸部	甲状腺	皮膚	卵巣	リンパ腫	その他	合計
1993	870 (18.7)	687 (14.8)	156 (3.4)	274 (5.9)	723 (15.6)	153 (3.3)	468 (10.1)	155 (3.3)	149 (3.2)	168 (3.6)	-	842 (18.1)	4,645 (100.0)
1994	885 (19.1)	683 (14.8)	148 (3.2)	313 (6.8)	680 (14.7)	158 (3.4)	466 (10.1)	196 (4.2)	144 (3.1)	163 (3.5)	-	793 (17.1)	4,629 (100.0)
1995	880 (18.4)	733 (15.3)	176 (3.7)	335 (7.0)	667 (13.9)	173 (3.6)	435 (9.1)	175 (3.7)	202 (4.2)	175 (3.7)	-	831 (17.4)	4,782 (100.0)
1996	912 (18.2)	789 (15.8)	141 (2.8)	364 (7.3)	674 (13.5)	183 (3.7)	480 (9.6)	182 (3.6)	173 (3.5)	177 (3.5)	-	933 (18.6)	5,008 (100.0)
1997	770 (16.0)	736 (15.3)	175 (3.6)	330 (6.9)	757 (15.7)	159 (3.3)	447 (9.3)	174 (3.6)	178 (3.7)	155 (3.2)	-	930 (19.3)	4,811 (100.0)
1998	727 (14.6)	831 (16.7)	209 (4.2)	373 (7.5)	839 (16.8)	153 (3.1)	389 (7.8)	170 (3.4)	172 (3.5)	136 (2.7)	-	981 (19.7)	4,980 (100.0)
1999	868 (16.5)	845 (16.0)	239 (4.5)	381 (7.2)	850 (16.1)	181 (3.4)	425 (8.1)	195 (3.7)	176 (3.3)	161 (3.1)	-	954 (18.1)	5,275 (100.0)
2000	814 (15.7)	754 (14.5)	241 (4.6)	350 (6.7)	827 (15.9)	182 (3.5)	434 (8.4)	208 (4.0)	190 (3.7)	-	168 (3.2)	1,021 (19.7)	5,189 (100.0)
2001	916 (16.2)	878 (15.5)	267 (4.7)	364 (6.4)	928 (16.4)	220 (3.9)	468 (8.3)	198 (3.5)	228 (4.0)	178 (3.1)	-	1,016 (17.9)	5,661 (100.0)
2002	868 (15.6)	905 (16.2)	299 (5.4)	365 (6.5)	924 (16.6)	200 (3.6)	401 (7.2)	201 (3.6)	209 (3.7)	169 (3.0)	-	1,033 (18.5)	5,574 (100.0)
2003	844 (16.4)	788 (15.4)	262 (5.1)	330 (6.4)	920 (17.9)	168 (3.3)	353 (6.9)	180 (3.5)	176 (3.4)	151 (2.9)	-	959 (18.7)	5,131 (100.0)
2004	748 (13.2)	797 (14.1)	317 (5.6)	344 (6.1)	1,109 (19.6)	202 (3.6)	430 (7.6)	212 (3.7)	216 (3.8)	-	187 (3.3)	1,096 (19.4)	5,658 (100.0)
2005	852 (13.2)	997 (15.4)	375 (5.8)	394 (6.1)	1,252 (19.4)	245 (3.8)	466 (7.2)	270 (4.2)	236 (3.6)	-	195 (3.0)	1,185 (18.3)	6,467 (100.0)
2006	848 (12.7)	1,011 (15.2)	338 (5.1)	422 (6.3)	1,347 (20.2)	237 (3.6)	467 (7.0)	310 (4.6)	203 (3.0)	-	227 (3.4)	1,258 (18.9)	6,668 (100.0)
2007	903 (12.6)	1,026 (14.3)	421 (5.9)	400 (5.6)	1,601 (22.3)	249 (3.5)	483 (6.7)	360 (5.0)	-	216 (3.0)	231 (3.2)	1,304 (18.1)	7,194 (100.0)
2008	947 (12.1)	1,109 (14.1)	449 (5.7)	453 (5.8)	1,782 (22.7)	274 (3.5)	511 (6.5)	410 (5.2)	285 (3.6)	-	236 (3.0)	1,400 (17.8)	7,856 (100.0)

上位 10 部位について集計した。「-」の登録数はその他に含まれる。